

日時 : 2015年3月19日(木) 13:00 ~ 17:00
場所 : 塗料報知新聞社 会議室
出席者 : 分科会長 : 窪井要((有)久保井塗装工業所)、
副分科会長: 内山貴織(東和酵素(株))、高橋大((株)三王)、
魚谷英未((株)アースクリーンテクノ)、岡田久佳((株)岡久)、
幹事 : 平野克己(日本塗装機械工業会)、
福田良介(日本パウダーコーティング協同組合)
アドバイザー: 田村吉宣((株)アースクリーンテクノ)、
木下稔夫(東京都立産業技術研究センター)
ゲスト : 高橋輝行 竹元敦子(東京都環境局環境改善部化学物質対策課)、
望月徳三(東京ガスケミカル(株))、吉野和彦((株)明治機械製作所)、
鬼頭浩二(旭エレクトロニクス(株))、石井信行、高橋善之(大塚刷毛製造(株))、
吉野和彦((株)明治機械製作所)、吉田英夫((株)ワイピーシステム)、
松浦徹也(松浦技術士事務所) 池上和彦(NCC(株))
角野久 白石公郎((株)サトー)
事務局: 有馬弘純、藤井謙二郎(塗料報知新聞社)

24名 敬称略

***** 議題 *****

1. 東京都環境局より 夏のVOCセミナー講演依頼 (高橋・竹元)
7月31日午後 都民ホール(定員200名)を予定。
前回の防火とVOCを結びつけた田村氏の講演は評判が良かったので、今年もお願いしたい。
開催趣旨としては、都内及び近隣県市を対象にした工場内塗装におけるVOC対策の普及。
VOC対策の具体事例を挙げた講演内容としてほしい。今回は自動車整備業にも案内を流している。
4月下旬までに講演タイトル講演者を内定してほしい。
2. 分科会長挨拶
本来2月開催の予定でしたが、皆様の都合が合わず1ヶ月遅れの開催となりました。本年初めてとなります。身を締め締めて頑張っていきたいと思っております。
3. 初参加者挨拶
(株)サトー 角野久 係長 白石公郎
(株)NCC 池上和彦 支店長
4. 議題
①IPCO定款・規約について
今までIPCOは特に制約を設けず、完全に自由参加だったが、会場のスペースの問題、セミナーの受託などを考慮すると会として体裁を整えるべき時にきている。ただし自由度はそのまま残していきたい。作成中の定款の目的、活動を紹介。
(目的) 本会議は、工業塗装が直面する諸問題を研究し、その成果を共有することをもって工業塗装業界の技術力向上、社会的認知、地位の向上を図ることを目的とする。
(活動) 本会議は、第三条の目的を達成するために、幹事会で必要と認められた分科会を設置し具体的な活動を図る。
(1) 業界関連情報の入手と、塗装関係者への情報の発信活動
(2) 業界の関連団体との情報交換、協同活動
(3) 必要に応じた行政との連携活動

- (4)塗料、塗装に関する情報を国内外から収集する活動
- (5)分科会会議の定期開催
- (6)対外発信のため講演会・講習会の開催及び講師派遣
- (7)その他、第三条に定める目的を達成するために必要な活動

IPCO ロマークを披露した。黒→冷静 赤→情熱 緑→安全 青→環境を意味している。

②2014年活動実績(窪井、岡田、内山)

セミナー、展示会

7月5,6日 日本海セミナーからスタート、2月13日の埼玉まで下記の8つのセミナーで講演した。

7月5,6日	工業塗装技術セミナー in 日本海
7月23日	東京都環境局 平成26年度VOC対策セミナー
10月22日	CEMAシンポジウム
11月21,22日	九州工塗協セミナー
12月17日	近畿経済産業局VOC排出抑制対策セミナー
1月28~30日	ASTEC2015 参加
2月3日	関東経済産業局VOC排出抑制対策セミナー 群馬
2月6日	中国経済産業局VOC排出抑制対策セミナー 広島
2月13日	関東経済産業局VOC排出抑制対策セミナー 埼玉

今年度は展示会ASTEC2015のCEMAブース内にIPCOコーナーを初めて設けた。アースクリーンテクノ、岡久、久保井塗装工業所、三王、スギタ、テクノクリーンジャパン、東京ガスケミカル、花菱塗装技研工業が参加。来年も続けたい。

分科会は、2,4,6,8,10,12月に実施、毎回20名を超える方に参加いただき昨年初参加で継続してきていただいている方も多い。

③来年度セミナー

長野県セミナー

5月22日(金) 1:30~4:00ころまで (株)NCC主催

場所:安曇野市 サンモリッツ中ホール 150名程度の会場

内容はゴミブツの見える化にとどまらず、不良対策を中心に実際の現場での具体策をお願いしたい(池上)

→田村氏、内山氏、魚谷氏の講演で検討する。交通費等の費用は(株)NCCと別途相談。

日本海セミナー

夏ころを予定。今回は総花的に講演をしたので今回は少し絞りたい(岡田)

次回 IPCO には日時と場所 何をやるかをまとめておく。

四国セミナー

11月開催予定。会場は香川県丸亀市。実演会をやる場合は四国塗装さんに協力をお願いする予定。

その他、九州は9月頃を予定。

④プレゼン

④-1 CBC 及びカラーCBC 進捗 (株)ワイピーシステム 吉田英夫社長)

前々回(10月)にこの場でのプレゼン以降、建材メーカー、自動車メーカー等で性能試験を行っている。評価は高く採用は近い。カラーCBC の塗装との複合膜という考えは、表面処理膜としての鍍金と塗装の長所を組み合わせたもので数々の試験を経て性能に関しては今までにないものである。

今まで塗装では無理と思われていたものにも採用可能なので用途開発を進めてほしい。

④-2 経済産業省、厚生労働省の化学物質に関する最新情報 (松浦技術士事務所 松浦徹也)

経済産業省

製品含有化学物質の情報伝達スキームは各企業・団体で様々あり、それぞれに対応する労力・コストは大きい。そのため、2018年度から新しい情報伝達スキームへ統一する方向で検討。

厚生労働省

労働安全衛生法が改正され、リスクアセスメントの実施が義務化となる(平成28年6月)。

厚生労働省 HP 内の職場の安全サイトにリスクアセスメント支援システムがある。これにSDSデータを入力することで何をすべきかがわかるようになっている。

特化則の改訂で作業記録の保管期間が10年から30年へ延長されている。労基署がかなり動いているという情報あり。未対応のところは早めに対応したほうが良い。

※次回分科会開催予定

第10回環境技術分科会 2015年4月17日(金) 13時 ~ 17時 塗料報知新聞社 会議室

————— 以 上 —————